

令和5年度 学校経営環境分析書

吉浦中学校区 校番 15 学校名 吉浦中学校

1 学校の内外環境の分析 (太字は中学校区共通の内容)

	<p>O (支援的要因)</p> <p>①多くの地域住民・地域組織の協力を得ことができ、学校への支援内容も充実している。 ②地域独自の伝統や文化（祭り等）が豊富で、学習素材が多い。</p>	<p>S (強み)</p> <p>①中学校区が1中学校1小学校で連携しやすく、共通理念に基づいた小中一貫教育を系統的・継続的に進めている。 ②各種行事に協働的・意欲的に取り組む生徒が多い。 ③生徒会活動に主体的に取り組む生徒が増えている。 ④互いの違いを受け入れられる生徒が多い。 ⑤時間外勤務時間削減に対する教職員の意識が高い。</p>	<p>支援的要因と強みを生かした活動・取組は</p> <p>★★★確かな学力 ○小中一貫確かな学力推進（教科等の本質に迫る「考える授業づくり」【授業改善】、学習指導要領の趣旨を踏まえた学習評価の在り方【評価】） ★★豊かな心 ○小中一貫豊かな心教育推進（教科横断的なカリキュラム・マネジメントの推進、積極的な生徒指導の推進【計画・開発】）</p>
	<p>T (阻害的要因)</p> <p>①小学校が離れており、児童生徒の交流が容易ではない。 ②校区が広範囲に渡っている。 ③地域内に急傾斜地が多いため大雨の際、土砂災害が心配される。 ④校区内の交通量が多く、道幅が狭く坂が多いため、交通事故が心配される。 ⑤支援の必要な家庭が多く、協力を得にくい。</p>	<p>W (弱み)</p> <p>①基本的生活習慣が依存的で、社会性が育っていない生徒が多い。 ②家庭学習習慣の定着が不十分である。 ③学力調査において、全学年全国平均を下回っている教科が多い。 ④自己認識が浅く、人前で自信をもって表現することが苦手な生徒が多い。 ⑤家庭の教育力が低下している。 ⑥学習規律が低下しつつある。 ⑦指示を理解する力が不足している生徒が多い（聴く姿勢）</p>	<p>内部環境</p> <p>阻害的要因と弱みを克服する活動・取組は</p> <p>★★★確かな学力 ○効果的な指導方法の工夫 • 発問の工夫 • I C T の活用 • 自己表現する場の設定 • チャレンジ（選択肢と自己決定） ★★豊かな心 (1) 総合的な学習の時間を中心に充実 (2) 教育相談の充実 (3) 学級活動や生徒会活動の充実 ★働き方改革 (1) 生徒と向き合う時間の確保（会議時間の短縮・行事の精選や実施方法等の改善） (2) 長時間勤務の削減</p>

2 重点課題

★★★ 確かな学力（教科等の本質に迫る「考える授業づくり」の充実、学習評価の在り方）

★★ 安心・安全な教育環境（社会性の向上、防災学習の充実）

★ 働き方改革（生徒と向き合う時間の確保、長時間勤務の削減）